

かい　ぎ　ろく  
会　議　録

かいぎめいしやう 会議名称	だい　き　さいわいくくみんかいぎ　だい　かいせんもんぶかい　ちいきりよく　く　　ぶかい 第5期幸区区民会議　第12回専門部会「地域力で暮らしやすいまち部会」
に　ち　じ 日　時	へいせい　ねん　　がつ　　にち　げつ　　ご　ご　じ　　ふん　　ご　ご　じ　　ふん 平成27年11月30日（月）午後6時30分～午後7時45分
かいじやう 会　場	さいわいくやくしよ　かいだい　かいぎしつ 幸区役所4階第4会議室
しゅつせきしや 出席者	<p>●くみんかいぎいん　（ごじゅうおんじゆん） 区民会議委員（五十音順）</p> <p>いとうよしみちいん　おのすぐるいん　かみやおさむいん　さとうれいぞういん　たかはしのぞみいん 伊藤善通委員、小野偉委員、神谷修委員、佐藤例藏委員、高橋希委員、</p> <p>ならばやしてゐいん　なりかわしんいちいん　ぶかいちやう　まついせつこいいん　ふくぶかいちやう　むらたせいこいいん 榎林照江委員、成川慎一委員（部会長）、松井節子委員（副部会長）、村田清子委員</p> <p>●じむきよく 事務局</p> <p>さいわいくやくしよ　すいしんぶきかくか　いまむらけんじかちやう　よしおかだいすけかちやう　すずきさとし 幸区役所まちづくり推進部企画課　今村健二課長、吉岡大輔係長、鈴木智</p> <p>たんとうかちやう　うじえゆりなしよくいん　こうれい　しょうがいこうれいしやしえんがかり　おおしほけいこちやうほさ 担当係長、氏家侑里奈職員、高齢・障害課高齢者支援係　大城敬子課長補佐、</p> <p>ちいきしんこうかちいきかつどうしえんがかり　あおきゆうきしよくいん 地域振興課地域活動支援係　青木優樹職員</p> <p>かぶ　けいかくぎじゆつけんきゆうしよ　あ　べ　あきら （株）計画技術研究所　阿部　正</p>
けつせきしや 欠席者	あおきはるひこいいん　にしもとまるとにあいん　ふじいてるみいん 青木晴彦委員、西本マルドニア委員、藤井照美委員
ぼうちやうしや 傍聴者	にん 0人
はいふしりやう 配布資料	<p>●ぎじしだい 議事次第</p> <p>●しりやう　さいわいく　きんじよささ　あいも　でる　じぎやう　かくぶかい　とりくみじよきやう 資料1　幸区ご近所支え愛モデル事業　各部会の取組状況について</p> <p>●しりやう　ちいきこみゆにてい　かつせいか　し　とりくみじれい　じやうほうはっしん 資料2　地域コミュニティの活性化に資する取組事例の情報発信について</p> <p>（あん） （案）</p> <p>●しりやう　ちいきりよく　く　　ぶかい　　ていげん　　だい 資料3　地域力で暮らしやすいまち部会からの提言（たたき台）</p> <p>●しりやう　だい　きさいわいくくみんかいぎふ　おーらむ　じつしがいようあん 資料4　第5期幸区区民会議フォーラム実施概要案</p> <p>●しりやう　ちいきりよく　く　　ぶかい　　ちやうさしんぎすけじゆーる　あん 資料5　「地域力で暮らしやすいまち部会」調査審議スケジュール（案）</p> <p>●しりやう　だい　きさいわいくくみんかいぎ　すけじゆーる　あん 資料6　「第5期幸区区民会議」スケジュール（案）</p> <p>●ほか　だい　きさいわいくくみんかいぎだい　かいせんもんぶかい　ちいきりよく　く その他1　第5期幸区区民会議第11回専門部会（地域力で暮らしやすいまち 部会）摘録</p> <p>●ほか　だい　きさいわいくくみんかいぎいん　さんよめいぼ その他2　第5期幸区区民会議委員・参与名簿</p>
ぎ　だい 議　題	<p>1　さいわいく　きんじよささ　あいも　でる　じぎやう　とりくみじよきやう　かくにん 幸区ご近所支え愛モデル事業の取組状況の確認</p> <p>2　ちいきこみゆにてい　かつせいか　し　とりくみじれい　じやうほうはっしん 地域コミュニティの活性化に資する取組事例の情報発信について</p> <p>3　ていげんないやう　けんとう 提言内容の検討</p> <p>4　だい　きさいわいくくみんかいぎふ　おーらむ　じつしないう　けんとう 第5期幸区区民会議フォーラム実施内容の検討</p> <p>5　こんご　すけじゆーる 今後のスケジュールについて</p>
けつていじこ 決定事項	<p>1　ちいきこみゆにてい　かつせいか　し　とりくみじれい　じやうほうはっしん 地域コミュニティの活性化に資する取組事例の情報発信について</p> <p>・びつくあつぷじやうほう　してん　こうれいしや　く　　い　か　してん ・ピックアップ情報は、視点1高齢者の暮らしやすさ（以下「視点1」とする。） と、視点2子育てのしやすさ（以下「視点2」とする。）から1つずつ、ヒアリング</p>

	<p>ちょうささき ついか 調査先から1つ追加する。</p> <p>2 ちいきりよく く ぶかい ていげん だい 地域力で暮らしやすいまち部会からの提言（たたき台）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ていげん しりょう 3 のとおりとする。</li> <li>・ ていげん あん べー す ていげん とうごう 提言2は案2をベースに、提言3と統合する。</li> </ul> <p>3 こんご すけじゆー る 今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ へいせい ねん がつ かいさいよてい だい ぶかい かいさい 平成28年1月に開催予定であった第14回部会は開催しないこととする。</li> </ul>
<p>かいぎ ないよう 会議の内容</p> <p>およ 及び</p> <p>おも はつげん 主な発言</p>	<p>1 さいわいく きんじよささ あい も てる じぎょう かくぶかい とりくみじようきょう 幸区ご近所支え愛モデル事業 各部会の取組状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● しりょう じむきょく およ なりかわぶかいちよう じぎょうしんちよくじようきょうなど ほうこく 資料1について事務局及び成川部会長から事業進捗状況等を報告した。</li> </ul> <p>《ほうこくないよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでに かくちく 3 地区とも だい3 回部会を終了し、対象者に対する支援の担当者を決定するとともに、支援計画を作成した。現在は、計画に基づき実施する段階に入っている。次回部会では、実施内容を踏まえ、計画を修正する予定である。</li> <li>・ ほんじぎょう じっし ちく しえん ひつよう ほんだん ひと めい じっさい しえん の 本事業を実施する3地区で支援が必要と判断された人が93名いたが、実際の支援の対象者は72名となっている。</li> <li>・ じっさい おこな しえんないよう じれいしゅう こんねんどちゅう きくせい よてい 実際に行った支援内容をまとめた事例集を今年度中に作成する予定となっている。</li> <li>・ たいしりょうしや しえん けいかくどお じっし かつどう つう い か かんそう 対象者への支援は計画通りに実施されているが、活動を通じて以下の感想があった。 (成川部会長より)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ たいしりょうしや しせつ にゆうしよ ぎやく たいちよう よ ばあい たいしりょうしや 対象者が施設に入所したり、逆に体調が良くなったりする場合など、対象者の状況が大きく変化する場合がある。</li> <li>◇ じぶん たいしりょうしや ちよくせつしえん ばあい たいしりょうしや きんりんじゅうみん しえん きょうりよく 自分が対象者を直接支援する場合と、対象者の近隣住民に支援を協力してもらっている場合がある。対象者への継続的な支援を実施するには、支援のために訪問するというよりも、近隣住民が協力し合い、日頃から様子がわかる、会話ができるといった環境をつくるのが良いと感じる。</li> <li>◇ いちばん き と けいこう だつきこうれいしや こうれいしや せたい ごういん 一番気になるのは閉じこもり傾向のある独居高齢者や高齢者のみ世帯だが、強引に誘い掛けることは逆効果の場合もあるので、些細な変化に気付けるよう、日頃から様子を見守るといった緩やかな支援を実施するしかない。</li> </ul> <p>2 ちいき こ み ゆ に てい かつせいか し じようほうはっしん ないよう あん 地域コミュニティの活性化に資する情報発信の内容（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● しりょう じむきょく せつめい あと いげんこうかん おこな 資料2について事務局が説明した後、意見交換を行った。</li> </ul> <p>【おも いげん】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なぜ人材バンク（大山自治会）がピックアップ情報となったのか。 → だい11 回専門部会の前に行ったアンケートにおいて、活用事例として人材バンクを挙げる人が多かったためである。（事務局）</li> <li>・ してん 1 から、ピックアップ情報を追加した方が良い。「①見守り・助け合い</li> </ul>

ネットワーク」(鋼管通り2丁目町内会)や、「④自宅の両隣を見守る活動の導入」(大山自治会)などが良いのではないか。

・視点2から、ピックアップ情報を追加した方が良い。小・中学生に関連する取組が新たにあれば良いが、無い場合には、「①大山ママさんサポートセンター」(大山自治会)が適当ではないか。

・事務局として推薦する取組はあるか。

→これまでの部会の取組を活かすという観点から、くぬぎ台団地自治会(横浜市)など、ヒアリング調査先からピックアップ情報を追加することも考えられる。(事務局)

### 3 地域力で暮らしやすいまち部会からの提言(たたき台)

●資料3について事務局が説明した後、意見交換を行った。

#### 【主な意見】

##### (提言1)

・提言1は資料3のとおりで良いと思う。

・提言1は資料3のとおりが良いが、地域包括ケアシステムという言葉は理解してもらえるかどうか。

→報告書では提言の前段で「幸区ご近所支え愛モデル事業」について記載することが考えられる。その中で、地域包括ケアシステムについて説明する必要があると考えている。(事務局)

##### (提言2・3)

・提言2は、案2の方がいままでの調査審議と合っている。

・提言3について、若い世代といっても、子どもがいる世帯と子どもがいない夫婦世帯とでは違う。

・提言3にある母子健康手帳の配布に併せた加入促進チラシの配布は良いことだと思う。

・特に町内会・自治会に加入しないのは転入者ではないか。地域に対して様々な意見を出してくるのも転入者だと思う。

・老後の不安を取り除くために町内会・自治会を利用するという事だけではいけない。それだけになると、若い世代からは高齢者を助けてほしいという風にしか見えなくなる。

・提言2の案2をベースとし、提言3を統合すれば、高齢者中心の目線ではあるものの、若い世代についても意識した内容となるのではないか。

#### 4 第5期幸区区民会議フォーラム実施概要案

- 資料4について事務局が説明した後、意見交換を行った。

##### 【主な意見】

- ・フォーラムの会場として区役所4階は使わないのか。  
→集客の観点から1ヶ所にした方が良いと思うので、可能な限り1階で開催したいと考えている。(事務局)
- ・シール投票の実施内容は区が企画案を作成し、区民会議に諮るのか。また、主催は誰になるのか。  
→シール投票は第6期区民会議の審議テーマの選定に活用することを想定しており、企画運営会議や区民会議全体会議で案について確認する予定である。(事務局)

#### 5 今後のスケジュールについて

- 資料5及び6について事務局が説明した。
- 第13回専門部会は、平成27年12月18日(金)18:30から(場所:幸区役所4階第4会議室)とする。
- 区民会議全体会議は、1月下旬又は2月上旬の開催を予定している。
- 平成28年1月に開催予定であった第14回専門部会は開催しないこととする。